

平成30年度実績に係る部局評価書

部局名: 医学部・医学系研究科

| 【評価区分1】 部局評価計画に対する 達成状況評価 | 【評価区分2】 「全学的に重視する指標」 に係る実績評価 | 【総合評価】 評価区分1及び 評価区分2に係る評定 |
|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| S | S | S |

【評価区分1: 部局年度計画に対する達成状況評価】

| 項目 | 評定 | コメント(評定に至った主な理由) |
|----------|----|---|
| 【教育】 | A | 平成30年度計画の達成状況が良好である。 |
| | | |
| 【研究】 | S | 平成30年度計画の達成状況が優れている。 |
| | | AI医療・研究に活用するビッグデータを集積・解析、臨床実装する体制を作り、AI医療技術を医学部附属病院内に社会実装するための研究を推進したこと、また、国内外の共同研究による共著論文を含む論文を多数発表するとともに(論文発表数909件)、産学連携クロスイノベーション、最先端医療イノベーション棟を拠点とした共同研究講座(24講座)、寄附講座(29講座)において研究活動を推進していることが評価できる。 |
| 【社会貢献】 | S | 平成30年度計画の達成状況が優れている。 |
| | | 共同研究講座の数が平成29年度19講座から平成30年度24講座へと大幅に増加し、寄附講座と合わせて、その数は医学系研究科(医学科)において全国トップであることが評価できる。特許申請数も平成29年度87件から平成30年度136件へと大幅に増加したことが評価できる。 |
| 【グローバル化】 | A | 平成30年度計画の達成状況が良好である。 |
| | | |
| 【業務運営】 | S | 平成30年度計画の達成状況が優れている。 |
| | | プレスリリース件数が前年度39件から今年度62件(見込)へと59%増加し、ホームページアクセス件数が前年度23.9万回から今年度45.2万回へと89%増加しており、積極的な広報活動とその成果が評価できる。 |

【評価区分2: 「全学的に重視する指標」に係る実績評価】

| |
|--|
| <p>【評価コメント】 外国大学との国際共同学位プログラム数について、前年度に引き続き、新規に締結した点が高く評価できる。 また、常勤教員一人当たりの共同研究・受託研究の受入金額について、積極的に取り組むことで実績を大きく伸ばしていること、かつ大学実績に大きく寄与していることが評価できる。</p> |
|--|